

## 平成22年度一般会計予算の上半期における執行状況（概要）

平成22年9月30日現在（上半期）における一般会計の予算規模は、22,094,716千円（繰越明許費を含む。）で、前年同期の22,539,372千円と比較しますと、444,656千円の減となっています。

この予算を執行するに当たっては、

- (1) その経費が既に執行の時期にきているか
- (2) 内容や方法は適切であるか
- (3) 予定された特定財源の確保の見通しはどうか

などについて十分留意し、経費の効率的運用と収支の均衡に努めています。

9月末日における収入済額は、9,863,734千円で、前年同期9,746,683千円と比較しますと、117,051千円の増となっています。

収入済額の大半は市税2,746,239千円、地方交付税3,865,361千円及び国庫支出金1,487,633千円等が主なもので、また収入済額の調定額に対する収入率は、65.6%（前年同期65.2%）、予算現額に対する収入率は、44.6%（前年同期43.2%）となっています。

一方、歳出の執行額は、8,381,032千円で、前年同期8,653,531千円と比較しますと、272,499千円の減で、執行率37.9%（前年同期38.4%）となっています。